


# 漢字の成り立ち ①

**1**

次の漢字はどうやってできましたか。それぞれに当てはまる説明を後から選んで記号で答えましょう。

- ①  ↓  山
- ② ● ↓ ↑  上
- ③ 鳥 と 口 ↓  鳴
- ④ 金 と 同 ↓  銅

ア	目に見えない事がらを、印や記号で表した。
イ	目に見える形がある物を、具体的にかけた。
ウ	音を表す部分と意味を表す部分をくっつけた。
エ	漢字の意味を組み合わせた。

**2**

次の漢字は、「ア・目に見える形がある物」を、具体的にかけたもの、「イ・音を表す部分」と意味を表す部分をくっつけたもの「エ」のどちらですか。記号で答えましょう。

- ① 門  ② 理
- ③ 球  ④ 火
- ⑤ 木  ⑥ 田

**3**

次の漢字のうち、漢字の意味を組み合わせてできたものを一つさがして○で囲みましょう。

手元休兄

かかった時間 と けた数

分

組

番 名前

1

敬語について説明した文と、敬語の種類とを正しく——で結びましょう。

① 相手に対して敬意を表

すときに「です」「ます」  
「ございます」などの  
ていねいな言葉を使う。

② 相手や話題になっ

る人をうやまう気持ち  
を表すときに使う。

③ 自分や身内の者の動作

をけんそんして言うこ  
とでその動作を受ける  
人への敬意を表す。  
・けんじよう語

2

次の言葉の尊敬語として正しい方を○で  
囲みましょう。

① 来る

(来ます・いらっしゃる)

② 見る

(ごらんになる・いただく)

3

次の□の尊敬語は、ア・イのどちら  
に対して敬意を表していますか。記号で答  
えましょう。

①

ア その人が兄に

おしやいました。

□

②

ア 父に

みなさんが  
お会いになる。

□

4

次の□のけんじよう語は、ア、イ、  
のどちらに対して敬意を表していますか。  
記号で答えましょう。

①

ア 母が

そちらに  
まります。

□

②

ア 父が

先生を  
おたがねします。

□

③

ア 先生を

お送りした  
のは 兄です。

□

かかった時間

分

とけた数

組

名前

番

1

次の言葉を使って短い文を作りましょう。

(1) まるで

[Blank box for writing]

(2) けっして

[Blank box for writing]

(3) おそらく

[Blank box for writing]

2

次の□の中の言葉をすべて使って、また、「兄」を主語に、「行く」を述語にして文を作りましょう。

よく 兄 自転車 広い 家 公園 行く

[Blank box for writing]

3

次の二つの文を、例のように一つの文にしましょう。

例

- ・熱がでた。
- ・学校を休んだ。

[Blank box for writing]

(1)

- ・毎日練習をした。
- ・ゆう勝できなかった。

[Blank box for writing]

(2)

- ・毎日練習をした。
- ・速く走れるようになった。

[Blank box for writing]

短歌に親しもう①

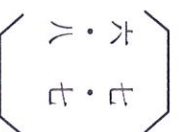
組 名前

番

できた数  
もん問

■次の説明に合うほうの言葉を、○でかこみましよう。

(1) 短歌は、五・七・五・



の三十一音からできている短い詩です。

■短歌を五・七・五・七・七の音数で分けます。例のように、分かれめに「」を書きましよう。

例 秋来ぬと／目にはさやかに／見えねども／風の音にぞ／おどろかれぬる

(藤原敏行)

(2) 天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも

(安倍仲麿)

(3) 嵐ふく三室の山のもみぢ葉は竜田の川の錦なりけり

(能因法師)

(4) ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ

(紀友則)

(5) ほととぎす鳴きつるかたをながむればただ有明の月ぞ残れる

(藤原定)

同じ読み方の熟語 ①

1

次の漢字のうち、同じ音を持つものどうしを線で結びましょう。

- ① 同
- ② 鉞
- ③ 証
- ④ 管
- ⑤ 退
- 賞
- 動
- 功
- 待
- 館

2

次の読みの熟語ではないものを下の□からそれぞれ一つずつがして、○で囲みましょう。

- ① シュウカン
- 習慣・週刊・周囲

3

次の文の熟語のうち、正しい方を○で囲みましょう。

- ① ヨウイ
- ② サイコウ
- ③ 容易・様子・用意
- ④ 最古・再考・最高

- ① 新しい
- 期待
- 気体
- の発見が
- 期待
- 気体
- される。

- ② 自分の
- 半生
- を
- 反省
- 半生
- 反省
- して文に書く。

- ③ 校外
- 公害
- に出る、交通と
- 校外
- 公害
- の関係を

調査する。

組	番	名前
---	---	----

かかった時間	とけた数
分	分